

POK3Rv2

CHERRY MX Low Profile[低背] 赤軸搭載
超薄型コンパクトメカニカルキーボード
ヴォーテックスギア ポーカー3 V2

取扱説明書

本紙に記載された内容は製品やOSのバージョンによって変更される場合がございます。記載事項は正確を期すべく細心のチェックを行っていますが、内容の正確性については保証致しかねます。当社は予告なしに内容を変更する権利を有します。また、本紙内には付属しない製品の画像や用語が記載される可能性がございますが、付属品については本紙やパッケージの付属品欄に記載がある物のみとなります。他社登録商標・商標をはじめ、本紙に記載されている会社名、システム名、品名は一般的に各社の登録商標または商標です。

安全上のご注意(必ずお守りください。)

あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止する為
必ずお守りいただくことを記載しております。



- 1 -

△危険

- ・本製品を火の中、電子レンジ等に入れたり、加熱したりしないでください。破裂や発火の原因となります。
- ・本製品を直射日光の当たる場所や炎天下の車中、暖房器具の傍で使用、もしくは保管をしないでください。破裂や、発火の原因となります。
- ・本製品の分解、改造を行わないでください。発熱、破裂、発火、火傷、感電の原因となります。また、分解、改造の痕跡がある場合、保証期間内でも交換、修理対応をお断りさせて頂くことがあります。
- ・各種端子をショートさせないでください。発熱、破裂、発火、火傷の原因となります。

△警告

- ・本製品に強い衝撃や圧力を与えないでください。与えてしまった場合は、すぐに取り外して全てのケーブル類を抜き、一旦使用をやめてください。そのまま使用を続けるとショートや発熱、感電等の原因となります。
- ・本製品の使用中に煙が出たり、異臭、異音、異常な発熱をした場合は、すぐにケーブル類を取り外しして使用をおやめください。そのまま使用を続けるとショートや発熱、感電等の原因となります。
- ・水分や湿気の多い場所では本製品は使用しないでください。
- ・液体に本製品を入れたり、濡らしたりしないでください。
- ・濡れた手で本製品に触らないでください。
- ・小さなお子様の手の届く場所に本製品を設置、または放置しないでください。
- ・プラグやコネクタやその周辺にほこりが付着した場合は、乾いた布で拭き取ってください。
- ・ケーブルに負荷をかけたり、無理な力で巻いたりしないでください。
- ・製品やケーブルを加工したり、傷つけたりしないでください。
- ⚠ 各種コネクタやケーブルは根元までしっかりと差し込んでください。
- ⚠ 各種コネクタやケーブルを挿したまま持ち運ばないでください。

△注意

- ① 静電気による破損を防ぐ為、本製品に触れる前に体の静電気を取り除いてください。本製品の破損、または接続機器のデータが消失する可能性があります。
- ② 動作環境内でご使用ください。機能低下、発熱等の原因となります。
- ③ 以下のようないくつかの場所で使用、設置をしないでください。感電や火災の原因となります。
 1. 強い磁界が発生するところ
 2. 火気の周辺や熱のこもるところ
 3. 漏電等を引き起こす、水や水場の近辺
- ④ 有機溶剤で本製品を拭かないでください。
- ⑤ 本製品を熱がこもる状態で使用しないでください。
- ⑥ コネクタやケーブルは接続の方向を確認した上で差し込んでください。
- ⑦ 使用中は熱を持ちます、低温火傷の原因となりますので長時間触れないでください。
※異常な発熱をした場合はすぐに使用をやめてください。

保証書裏面

■健康に関する注意点

- ・キーボードの使用により、身体的な障害が生じる可能性があります。長時間のご使用は、手や腕、首や肩、腰への負担が大きくなります。不快感・苦痛・鈍痛・痺れ・うずき・筋肉の硬直などの身体症状が生じた場合には、直ちにキーボードの使用を中止してください。また、定期的に休息をとるようにしてください。なお、身体に感じる症状は、使用時・操作時以外でも発生します。体調がよくないときは、長時間の操作をお控えください。

■安全に関する注意点

- ・キーボード本体の落下などにより思わぬ事故となる場合があります。設置する場所は平らで滑らない場所をお選びください。
- ・キーボードは精密機械であり、内部に変速装置を含みます。飲み物などの水分が内部に侵入しないようお取り扱いに十分ご注意下さい。万が一、液体物が侵入した場合は、直ちにご使用を停止してください。
- ・分解・改造はしないで下さい。怪我や感電などの恐れがあります。
- ・また保守用ラベルをはがすなど、分解や修理、改造の痕跡が見られた場合、故障時の保証の対象外となります。
- ・コネクタはぬれた手で抜き差ししないでください。
- ・また、加工したり、無理に曲げたりしないでください。火災や感電の原因になります。

■メカニカルキーボードの使用環境に関する注意点

- ・CHERRY MX LowProfileスイッチは、防水仕様ではありません。飲み物などの水分が混入しますと、基板やICの不具合を起こすだけでなく、スイッチが破損し、使用できなくなる場合があります。
- ・CHERRY MX LowProfileスイッチは、防塵仕様ではありません。内部にスイッチ接点があり、ゴミやホコリが混入・付着すると入力誤動作(二重入力など)を起こします。
- ・プローラなどを使用し、定期的な清掃行うことを推奨致します。
- ・特に喫煙環境下でご使用頂きますと、タバコのヤニが接点に付着したり、タバコの灰が混入し、スイッチが誤動作(二重入力など)を起こします。

■パソコンに接続する際の注意点

- ・USB2.0もしくはUSB1.1ポートへの接続を推奨します。USB3.0ポートへ接続した際、PC側の仕様により認識しない場合があります。
- ・USB3.0ポートのみ有するPCで使用する際は、UEFI/BIOSの設定変更が必要な場合があります。変更方法は、各PCメーカー・マザーボードメーカーにご確認ください。
- ・USBハブ経由で使用する際、電源供給能力により本製品が動作しない場合があります。
- ・セットアップ作業を行う際は、管理者権限を持つユーザーでログインして下さい。
- ・本製品はホットプラグに対応しています。OSが起動した状態でも、着脱可能です。
- ・OSの起動中に何度も抜き差しを繰り返すと、動作が不安定になる場合があります。このような場合は、OSを再起動してください。

Fnキーとの同時押し操作によるキー入力機能



※SYSキー=Windowsキー

●コンパクト化に伴い、また、省かれたキーのほとんどは、下記のFnキーとの組み合わせで入力可能です。

Fn + 1 = F1	Fn + 0 = F10	Fn + U = PageUp	Fn + Q = 前のトラックに戻る
Fn + 2 = F2	Fn + _ = F11	Fn + O = PageDown	Fn + W = 再生 / 一時停止
Fn + 3 = F3	Fn + += F12	Fn + H = Home	Fn + E = 次のトラックに進む
Fn + 4 = F4	Fn + I = ↑(矢印上)	Fn + N = End	Fn + S = 音量を下げる
Fn + 5 = F5	Fn + J = ←(矢印左)	Fn + [{} = Scroll Lock	Fn + D = 音量を上げる
Fn + 6 = F6	Fn + K = ↓(矢印下)	Fn +]} = Pause	Fn + F = 音量ミュート
Fn + 7 = F7	Fn + L = →(矢印右)	Fn + : = Insert	Fn + BackSpace = Delete
Fn + 8 = F8	Fn + Z = APP/Menu	Fn + P = PrintScreen	Fn + ESC = '(バッククオート)
Fn + 9 = F9			Shift + Fn + ESC = ~ (チルダ)

※キーの印字デザインは製品と異なります。また、Fn同時押し操作の斜面印字はありません。予めご了承ください。

- 5 -

Pnキーとの同時押し操作によるLEDバックライト機能



Pn+ESC = カラーパレット表示 ... 61キー各キーに割り当てられた、異なるカラーが表示されます。

... シングルキーポートモード(Pn+4)、全キーポートモード(Pn+5)およびCMモードでのキー配色選択で利用できます。

Pn + 1 = カラー配色調節(R赤) ... 三原色RGBの強さを、それぞれ10段階で調節できます。1回の打鍵で1段階強くなります。

Pn + 2 = カラー配色調節(G緑) ... シングルキーポートモード(Pn+4)、全キーポートモード(Pn+5)およびCMモードでのキー配色調節で利用できます。

Pn + 3 = カラー配色調節(B緑) ...

Pn + 4 = シングルキーポートモード ... シングルキー単位またはキー列単位で、点灯するモードです。

... 消灯状態を含めて6つの点灯パターンがプリセットで用意されています。

Pn + 5 = 全キーポートモード ... 全キー単位で点灯するモードです。消灯状態を含めて6つの点灯パターンがプリセットで用意されています。

Pn + 9 = カスタム(CM)カラー編集モード① ... 各キーの好みの色を設定し、保存するモードです。

Pn + 0 = カスタム(CM)カラー編集モード② ... 9ページで説明する各マクロレイヤーに、それぞれ2種類の点灯設定が保存できます。

点灯パターンは設定できません。設定方法については、13ページを参照してください。

Pn + _ = カスタム(CM)カラー再生モード① ... カスタム(CM)カラー編集モードで保存した、点灯設定を呼び出すことができます。

Pn + += カスタム(CM)カラー再生モード② ... カスタム(CM)カラー編集モードで保存した、点灯設定を呼び出すことができます。

Pn + A = LED輝度DOWN ... 10段階調整

... ※消灯状態では機能しません。

Pn + S = LED輝度UP ...

Pn + Z = 発光パターンスピードDOWN ... 10段階調整

... ※消灯/発光/パターン固定状態の場合は機能しません。

Pn + X = 発光パターンスピードUP ...

- 3 -

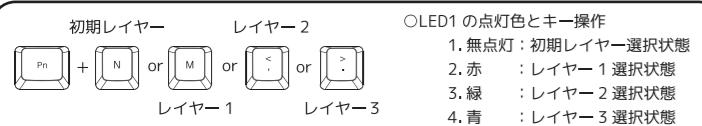
- 4 -

- 7 -

- 8 -

LED インジケータについて

- V キー / B キー / スペースキー間の LED (以下 LED1)
 - マクロプログラミングレイヤーのステータスを表示するインジケータです。
 - Poker3 V2 は 4 つのキーレイアウトレイヤー (階層) を持っています。
 - 初期レイヤーはマクロプログラミングすることができます。
 - 1 ~ 3 レイヤーのみマクロプログラミングが可能です。



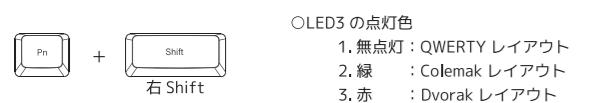
※詳しくは、「マクロプログラミングモードと設定方法 (12 ~ 14 ページ)」にて説明します。

CapsLock キー右上付近の LED (以下 LED2)

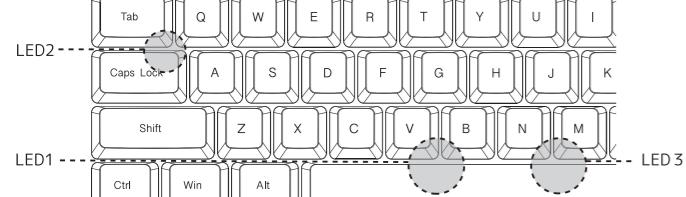
- マクロプログラミングモードのステータスを表示するインジケータです。
- ※詳しくは、「マクロプログラミングモードと設定方法 (12 ~ 14 ページ)」にて説明します。

N キー / M キー / スペースキー間の LED (以下 LED3)

- キー配列のステータス・SYS(Windows) キーロックの ON/OFF を表示します。
- QWERTY、Colemak、および Dvorak レイアウトのいずれかを選択できます。
- レイアウトを切り替えるには、Fn + 右 Shift を押します。



※打鍵毎に QWERTY → Colemak → Dvorak → QWERTY... と切り替わります。
→ Win キーロック ON/OFF は、Fn+Win を押して切り替えます。



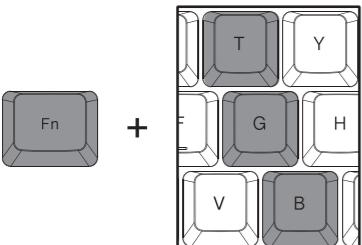
- 9 -

マクロプログラミングモードと設定方法 (続き)

■遅延間隔を挿入したプログラミング

文字と文字の遅延間隔の設定をしたい場合は、次の操作で行なうことができます。

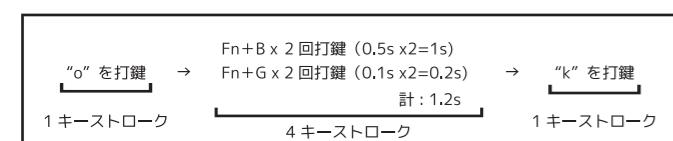
遅延間隔を 15ms にしたい場合 ... Fn + T
遅延間隔を 0.1s にしたい場合 ... Fn + G
遅延間隔を 0.5s にしたい場合 ... Fn + B
(※設定していない場合は、15ms 間隔でプログラムされます。)



また、遅延間隔をより細かく設定することもできます。

但し、遅延間隔を 1 回挿入する毎に、1 キーストロークとしてカウントされます。
各キーに対して、プログラミング可能なキーストローク数の制限があります。

(例) Q を押した際に、「ok」と入力されるようプログラムする。
o と k の間に 1.2 秒の間隔を挿入する。



・プログラムモードで、15 秒間どのキーも押されない場合、通常モードに戻ります。

マクロプログラミングモードと設定方法

マクロプログラミングは、下記の手順で設定します。

ステップ 1: マクロプログラミングレイヤーを選択します。

- デフォルトレイヤー... Fn + N を押して、Fn を先に離す → LED1 は消灯状態
- ※デフォルトレイヤーにはマクロプログラミングはできません。
- レイヤー 1 ... Fn + M を押して、Fn を先に離す → LED1 が赤色で点灯します
- レイヤー 2 ... Fn + < を押して、Fn を先に離す → LED1 が緑色で点灯します
- レイヤー 3 ... Fn + .> を押して、Fn を先に離す → LED1 が青色で点灯します

ステップ 2: Fn + L Ctrl を押してプログラミングモードに進みます。

- LED2 が緑色で点灯します。

ステップ 3: マクロをプログラムしたいキーを押します。

- LED 2 が緑色で点滅します。

ステップ 4: プログラムしたい内容をタイプし、最後に Fn を一度押します。

- Fn を押すことで、プログラム設定が保存されます。
- LED 2 の点滅が止まり、再び緑色に点灯します。

ステップ 5: ステップ 3 と 4 を繰り返し、他のキーにもプログラムします。

ステップ 6: Fn + L Ctrl を押し、プログラミングモードから退出します。

- LED 2 が消灯します。

■すでにプログラムされているキーに別のプログラムを設定しなおす方法

- ステップ 3 ~ 4 で、マクロをプログラムしたキーを 2 度押します。
- その後 LED 2 は緑色で点滅しますので、ステップ 4 に進んでください。

■すでにプログラムされているキーに元に戻す方法

- ステップ 3 ~ 4 で、マクロをプログラムしたキーを 2 度押します。
- その後 LED 2 は緑色で点滅しますので、Fn を一度押してください。
- Pn + L Ctrl を押し、プログラミングモードから退出します。
- LED 2 が消灯します。

■マクロ設定が出来ないキー

マクロ設定時に必要な下記のキーへのマクロ設定は行なうことが出来ません。

- Fn キーおよび Fn キーと同時に押すキー操作

- 10 -

マクロプログラミングモードと設定方法 (続き)

■Fn および Fn キーのリマップ機能と設定方法

- Fn および Fn キーを任意の移動 (割り当て) することができます。
- 移動後、元々の Fn キー位置は右 Windows キー、
- 元々の Fn キー位置は APP/Menu キーとして動作します。
- なお、これらのキー位置にマクロプログラミングすることはできません。

ステップ 1: マクロプログラミングレイヤーを選択します。

- レイヤー 1 ... Fn + M を押して、Fn を先に離す → LED1 が赤色で点灯します
- レイヤー 2 ... Fn + < を押して、Fn を先に離す → LED1 が緑色で点灯します
- レイヤー 3 ... Fn + .> を押して、Fn を先に離す → LED1 が青色で点灯します

ステップ 2: Fn もしくは Fn + Left Shift を 3 ~ 5 秒程度長押します。

- (全キーのバックライトが、青色点灯)

ステップ 3: FC もしくは Fn を移動 (リマップ) したいキーを押します。

- 設定が終わると、LED の点灯が設定モードに入る前の状態に戻ります。

注意

1: Fn や Fn ポジションを変更し、割り当てる位置を忘れてしまった場合は、元の Fn キーを使って、レイヤーリセットをしてください。
ただし、一緒に選択中レイヤー内のすべてのマクロ設定もリセットされます。
2: Fn や Fn のポジション変更が可能なキー、Fn + レイヤーのプログラミングが可能なキーには制限があります。
3: Fn、Fn キーは、同じレイヤー内に 2箇所以上設けることはできません。

選択中の各レイヤーを初期状態に戻す

ステップ 1: Fn + R を長押します

- ステップ 2: LED1 が白色で 3 回点滅し消灯します。
- 点滅が終わると、レイヤーリセット完了です。

すべてのレイヤーを初期状態に戻す

ステップ 1: 左 Alt + 右 Alt を長押します

- ステップ 2: LED2 が点灯しながら LED1 が白色で 3 回点滅し消灯します。
- 点滅が終わると、すべてのレイヤーのリセット完了です。

- ステップ 3: 完全にリセットするために、キーボードに接続したケーブルをすべて抜き取り、再度差し込みなおしてください。

注意

・レイヤーを初期化すると、マクロプログラミング設定と FN/PN のリマップ設定のデータが全て失われます。

- 12 -

カスタム (CM) カラー編集モードの設定手順

ステップ 1: レイヤーを選択します。

ステップ 2: Fn + 9 または Fn + 0 を押して、カスタム (CM) カラー編集モードを開始します。

- 表示を行い、光らせたい配色を選んでください。

ステップ 4: 光らせたいキーを打鍵し、選択します。

- 一度押すと、ステップ 3 で調節・選択した色が光ります。

ステップ 5: モードを終了する際は、再び Fn + 9 または Fn + 0 を押して、カスタム (CM) カラー編集モードを終了します。

- ステップ 6: Fn + -_ または Fn + += を押して、カスタム (CM) カラー編集モードで保存した、点灯設定を呼び出します。

製品仕様

キー配列	英語 US ANSI 配列
キー数	61 キー
キースイッチタイプ	メカニカル (CHERRY MX ロープロファイル [低背] 赤軸)
キーピッチ	約 19mm
接続方式	USB
USBコネクタタイプ	USB-C
電源	USB バスパワー (USB 接続時)
キーキャップ印字	2 色成形
キーキャップタイプ	Vortex 独自形状
キーキャップ材質	PBT (ポリブチレンテレフタート) 樹脂
キーロールオーバー	6 キーロールオーバー
ボーリングレート	125Hz
動作環境温度	温度 5 ~ 50°C
本体サイズ	W288 mm x D 98mm x H 23mm
重量	436g

パッケージ内容

- キーボード本体 … 1 台
- USB ケーブル (USB-A ⇄ USB-C / ケーブル長: 約 1.8m) … 1 本
- ユーザー マニュアル 兼 保証書 (本紙) … 1 部

注意 ご使用の前に、内容物がすべて揃っているかを確認してください。
なお、梱包には万全を期しておりますが、万が一不足品、破損品がありましたら、すぐにお買い上げの販売店またはアーキサイトサポート窓口までご連絡ください。

- 13 -

Windows10 キーボードの配列設定変更

キーの印字通りに正しく入力できない場合は、OS 側でキーボードの配列設定が必要な場合があります。

(例) SHIFT + "2" (テンキーではないほうの "2") を入力した際、'@'ではなく「」が入力されてしまう → 日本語配列キーボードとして認識している

※Windows プラグアンドプレイなどが要因となり、OS 側で勝手にキーボードの配列設定が変更されてしまう場合もございます。

その場合は、下記の方法で設定変更を行ってください。

1. 左下の Windows マークをタップ (キーボードの Windows キーを押す)

もしくは画面の右端をスワイプしアクションセンターを立ち上げます。

設定のアイコン (歯車マーク) をタップし、Windows の設定を立ち上げます。

2. 「時刻と言語」をタップします。

3. 「地域と言語」をタップします。

4. 「言語」の「英語」をタップし、「オプション」をタップします。

5. 「ハードウェアキーボードレイアウト」の「レイアウトを変更する」をタップします。

【英語配列キーボードを接続しているが、日本語配列キーボードとして認識している場合】

レイアウトの設定が「日本語キーボード (106/108 キーボード)」になっている場合は、「英語キーボード (101/102 キーボード)」に変更し、サインアウトします。

ファームウェアの更新

キーボードをより快適に利用できるようにするために、ファームウェア更新プログラムを WEB 上でご提供する場合があります。

ファームウェアの更新は、Windows PC からのみ行なうことができます。

macOS やその他 OS からの更新はできません。

WindowsPC をご用意いただく必要があります。

◎メーカーの最新ファームウェア公開のあわせて、ホームページ上で公開中の FAQ に関しても随時更新してまいります。

<http://www.archisite.co.jp/support/faqkeyboard/>

製品保証書